
1026. 出港届等呼出し

業務コード	業務名
VOX11	出港届等呼出し

1. 業務概要

以下の各情報呼び出す。

呼び出された情報は「出港届等（VOX）」業務において、届出等の訂正または取消しを可能とする。

また、呼び出された情報はVOX業務の新規届出に利用可能とする。

(1) 出港届等情報呼出し

VOX業務及び「出港届等（WOT）」業務によりシステムに登録した情報を呼び出す。

(2) 入港前統一申請情報呼出し

「入港前統一申請（VPX）」業務または「入港前統一申請（WPT）」業務によりシステムに登録した情報を呼び出す。

(3) 入港届等情報呼出し

「入港届等（VIX）」業務または「入港届等（WIT）」業務によりシステムに登録した情報を呼び出す。

2. 入力者

船会社、船舶代理店

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②出港届提出番号が入力された場合は、届出を行った利用者であること。
- ③入港前統一申請番号が入力された場合は、申請を行った利用者であること。
- ④入港届提出番号が入力された場合は、届出を行った利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

(3) 出港届DBチェック

- ①出港届提出番号が入力された場合は、入力された出港届提出番号が出港届DBに存在すること。
- ②WOT業務で登録された場合は、船舶運航情報を使用した届出であること。

(4) 入港前統一申請DBチェック

- ①入港前統一申請番号が入力された場合は、入力された入港前統一申請番号が入港前統一申請DBに存在すること。
- ②WPT業務で登録された場合は、船舶運航情報を使用した届出であること。

(5) 入港届DBチェック

- ①入港届提出番号が入力された場合は、入力された入港届提出番号が入港届DBに存在すること。
- ②WIT業務で登録された場合は、船舶運航情報を使用した届出であること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。

(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 出港届等情報呼出情報編集処理

①出港届提出番号が入力された場合は、出港届DBより編集処理を行う。

②入港前統一申請番号が入力された場合は、入港前統一申請DBより編集処理を行う。

③入港届提出番号が入力された場合は、入港届DBより編集処理を行う。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
出港届等情報呼出情報	なし	入力者